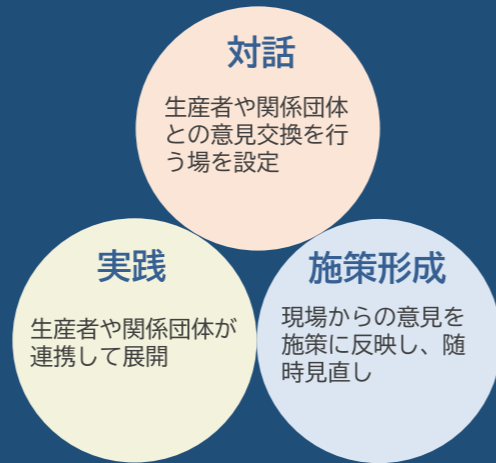


### 特徴3 生産者や関係団体との対話を重視した施策形成

本パッケージは、生産者や関係団体のキーパーソンとの意見交換を随時行い、皆さんからの意見を施策に反映しながら毎年度見直ししていくこととしています。

生産者や関係機関・団体はもとより、県民の皆さんすべての力を結集して、農林水産業の変革を一緒に進めていきましょう。



### 生産者の皆様へ「所得向上プログラム」を実践してみませんか

所得向上プログラムは、生産者が経営戦略を描くことができるように、生産者自身が所得向上に向けて取り組むべき方向性を品目別に具体的に示したものです。

2024年度版では、露地野菜複合、ミニトマト、りんごの4種類の所得向上プログラムを策定しています。今後も対象品目を増やしていく予定です。

#### 例：りんご（経営面積180a規模）

私は、  
 【早生種(5%)】 きおう  
 【中生種(11%)】 ジョナゴールド、トキ(わい化)  
 【晩生種(67%)】 王林、ふじ(+わい化)、シナノゴールド(わい化)  
 【もも(17%)】 あかつき、川中島白桃を栽培しています。  
 更に所得を向上させたいです。

今では、  
 【早生種(3%)】 きおう  
 【中生種(20%)】 ジョナゴールド(半密植)、トキ(わい化)、秋陽(わい化)  
 【晩生種(60%)】 王林(半密植)、ふじ(わい化+半密植)、シナノゴールド(わい化+高密植)、はるか(わい化)  
 【もも(17%)】 あかつき、川中島白桃を栽培しています。  
 農業所得が1.9倍に増加しました。

#### ある農業者

#### 数年後のある農業者

経営収支 (180a)	
粗 収 益	15,293 千円
経 営 費	8,597 千円
所 得	6,696 千円
所 得 率	43.8 %
労 働 時 間 (10a当たり)	3,282 時間 (182時間)

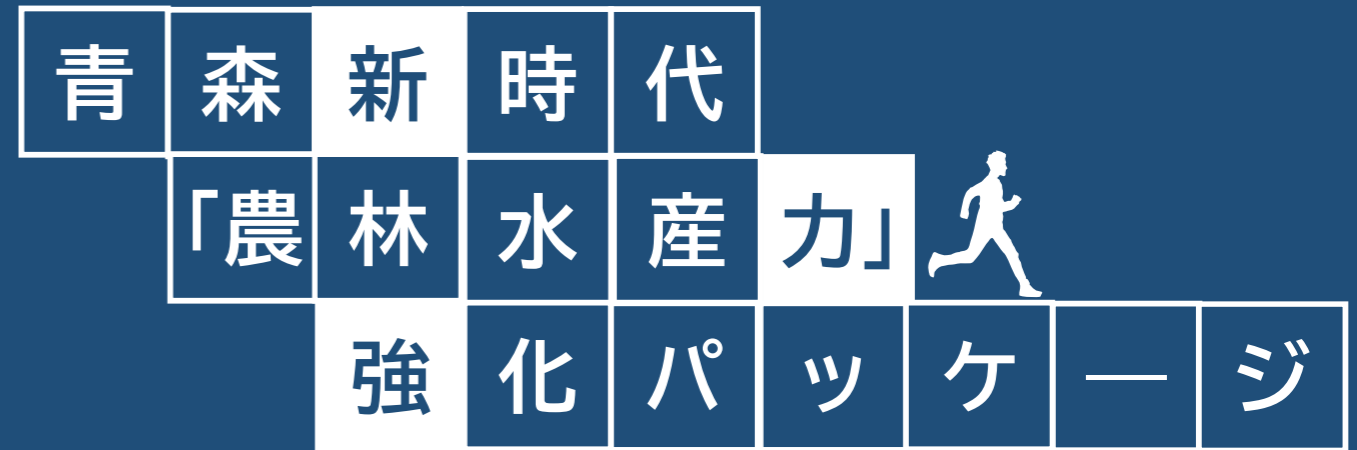
#### 所得向上プログラムを実践

【収量・品質の向上対策】  
 優良品種・品目への転換  
 →無袋栽培で長期貯蔵可能な品種(秋陽)

【省力化対策】  
 機械作業体系の導入  
 →ロボット草刈機、  
 トラクターとアタッチメントを導入

経営収支 (300a)	
粗 収 益	29,206 千円
経 営 費	16,431 千円
所 得	12,775 千円 ↑
所 得 率	43.7 %
労 働 時 間 (10a当たり)	5,361 時間 (179時間)

## 2024年度版



### — 概要版 —

#### 「農林水産力」強化パッケージとは

本パッケージ(令和6年～10年)は、「青森県基本計画『青森新時代』への架け橋」で掲げる、「農林水産業が持続的に発展する社会」の実現に向けて、農林水産分野の具体的な取組をまとめたものです。

重点的に取り組む「プロジェクト」、着実に進める「継続的な取組」、生産者が実践する「所得向上プログラム」で構成します。

#### 農林水産力とは

「豊かさを実感できる力強い農林水産業」を「農林水産力」と表現しました。生産者個々の技術力や、豊かな地域資源を生かした生産・販売力、農山漁村の活力を結集して収益力を高めていく思いを込めています。

発行 青森県農林水産部  
 〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号  
 TEL(代表)017-722-1111(内線4982)  
 (直通)017-734-9457  
 FAX 017-734-8133  
 E-mail:nosui@pref.aomori.lg.jp



農林水産力  検索

詳しくは県庁HP



# 特徴1 品目・分野に着目した分かりやすい分類による施策体系

# 特徴2 42のプロジェクトごとに数値目標を設定

「農林水産力」の強化に向けた4つの柱と42のプロジェクト

販売力強化

商品開発	①消費者ニーズに寄り添った新商品開発
販路拡大	②物流革新と販路開拓・拡大
情報発信	③あおりブランドの確立に向けた情報発信の強化
地産地消	④地域経済の活性化に向けた地産地消の推進

【農業】

水田農業	⑤世界に羽ばたく持続可能な米づくり ⑥水田フル活用による収益力強化
野菜・花き	⑦「ながいも」で儲かる産地づくり ⑧「にんにく」で儲かる産地づくり ⑨施設園芸で儲かる産地づくり
果樹	⑩世界に誇る「青森りんご」の次世代への継承 ⑪安全・安心の「青森りんご」輸出基盤の強化 ⑫おうとう「ジュノハート」による産地力向上
畜産	⑬多様なニーズに対応した牛肉生産 ⑭次世代につなぐ酪農産地づくり ⑮持続可能な畜産を支える草づくり ⑯畜産を守る家畜衛生対策の推進
生産基盤	⑰スマート農業にも対応した基盤整備の推進 ⑱農業・農村の防災・減災、強靱化 ⑲経営の効率化に向けた農地集積・集約化等
先端技術	⑳あおり「農業DX」の実現
持続可能な農業	㉑環境負荷低減による持続可能な農業の実践拡大

【林業】

森林整備	㉒緑豊かな森林づくりによるCO <sub>2</sub> 吸収力の強化
生産基盤	㉓県土を守る森林環境の保全 ㉔スマート林業技術等を活用した林業のデジタルシフト
木材利用	㉕県産材の安定供給と利用の確保

【漁業】

増養殖	㉖ホタテガイ100億円産業の恒久化 ㉗サーモンの一産地化 ㉘ナマコ資源増大チャレンジ ㉙つくり育てる漁業の推進
漁船漁業	㉚持続可能な漁業に向けた新たな資源管理の推進
水産基盤	㉛水産業の成長産業化に向けた拠点整備 ㉜環境変化に適応した漁場生産力の強化

人財育成

農業人財	㉝未来を担う人財育成
林業人財	㉞林業の新たな担い手確保・育成
漁業人財	㉟漁業者の確保・育成

農山漁村振興

地域活性化	㊱あおり型農村RMOの実現 ㊲「海業」の推進による漁村の活性化
多様な人財活躍	㊳多様な農業人財の活躍促進 ㊴ユニバーサル農業の推進
地域資源	㊵食の力を生かした健康的な暮らしの実現 ㊶農業・農村インフラの機能の確保 ㊷森林資源等を生かした山村の振興

## 物流革新と販路開拓・拡大プロジェクト

目標	挑戦する内容
大手量販店との通常取引額 令和4年 276 億円 令和10年 <b>↑300</b> 億円	・物流システムの効率化の推進 ・実需者ニーズや販売環境の変化を捉えた県産品の販路開拓・拡大



物流DX技術の導入

## 世界に誇る「青森りんご」の次世代への継承プロジェクト

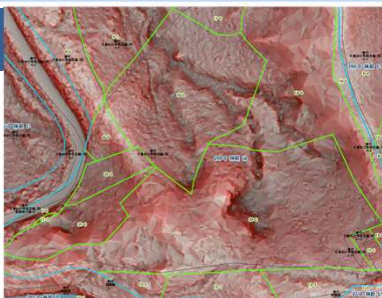
目標	挑戦する内容
高密度植わい化栽培 <sup>※1</sup> の面積 令和4年 27 ha 令和10年 <b>↑150</b> ha	・青森りんごの総合的な戦略の構築 ・高密度植わい化栽培の取組促進 ・「青森りんご」の基幹となる品種の早期開発・育成



高密度植わい化栽培

## スマート林業技術等を活用した林業のデジタルシフトプロジェクト

目標	挑戦する内容
スマート林業コア技能者 <sup>※2</sup> 数 令和4年 0 名 令和7年 <b>↑30</b> 名	・スマート林業技術を現場で実践・指導できる技能者の育成 ・原木需給マッチングによる原木取引の安定化・効率化



航空レーザ計測の成果(赤色立体図)

## ホタテガイ100億円産業の恒久化プロジェクト

目標	挑戦する内容
陸奥湾ホタテガイ生産量 令和4年 77,991 t 令和10年 <b>↑90,000</b> t	・陸奥湾ホタテガイ総合戦略の策定 ・環境変化に対応した養殖技術の開発 ・持続可能な安定生産に向けた親貝づくり体制強化



養殖ホタテガイの水揚げ

## 未来を担う人財育成プロジェクト

目標	挑戦する内容
新規就農者数 令和4年 257 人 令和10年 <b>↑300</b> 人	・農業経営のプロになる実践的経営力の向上 ・グローバル化に対応した若手農業者等の提案型海外研修の実施



提案型海外研修発表会

## あおり型農村RMOの実現プロジェクト

目標	挑戦する内容
あおり型農村RMO <sup>※3</sup> 数 令和4年 0 組織 令和10年 <b>↑12</b> 組織	・スタートアップ支援による稼ぐ力のある地域経営体の育成 ・あおり型農村RMOの育成 ・農泊を切り口とした関係人口の創出



むらづくり会議での話し合い

用語説明  
 ※1高密度植わい化栽培：通常のりんご樹よりもコンパクトな樹を密に植栽する栽培方法  
 ※2スマート林業コア技能者：スマート林業技術を深く理解・追求した技能者  
 ※3農村RMO：Region Management Organizationの略で、地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践する組織